

取 扱					
	表 題 TITLE	GROOVE DRAW ソフトウェア仕様書			
キーワード KEY WORD	WELDING CALIAR , GROOVE DRAW ソフトウェア仕様書				
オーダー番号 ORDER NO.	件 名 PROJECT			機 種 MODEL NO.	
	WELDING CALIAR · GROOVE DRAW			WINDOWS	
作成年月日 DATE	作 成 DRAWN	照 査 CHECKED	検 認 APPROVED	資 料 番 号 DOCUMENT NO.	副 番 REV.
1999/6/15	真野智津子				

目次

1. 概要	3
2. 識別情報	3
3. 初期画面	3
3. 1 メニューバー(ファイル)	3
3. 2 新規作成	3
3. 3 メニューバー(挿入)	4
3. 4 定型入力	4
3. 5 コメント入力	5
3. 6 横線. 縦線	5
3. 7 パス NO 入力	6
3. 8 メニューバー(変形)	6
3. 9 メニューバー(作図)	7
3. 10 直線	7
3. 11 四角形	8
3. 12 パス ペイント	8
3. 13 自由曲線	9
3. 14 メニューバー(編集)	9
3. 15 メニューバー(表示)	9
3. 16 メニューバー(解除)	9
3. 17 メニューバー(ヘルプ)	9
4. 溶接条件編集画面	10
4. 1 メニューバー(ファイル)	10
4. 2 メニューバー(編集)	11
4. 3 メニューバー(並べ替え)	12

1. 概要

当仕様書は“GrooveDraw”プログラムの各機能 また 操作方法について示しています。

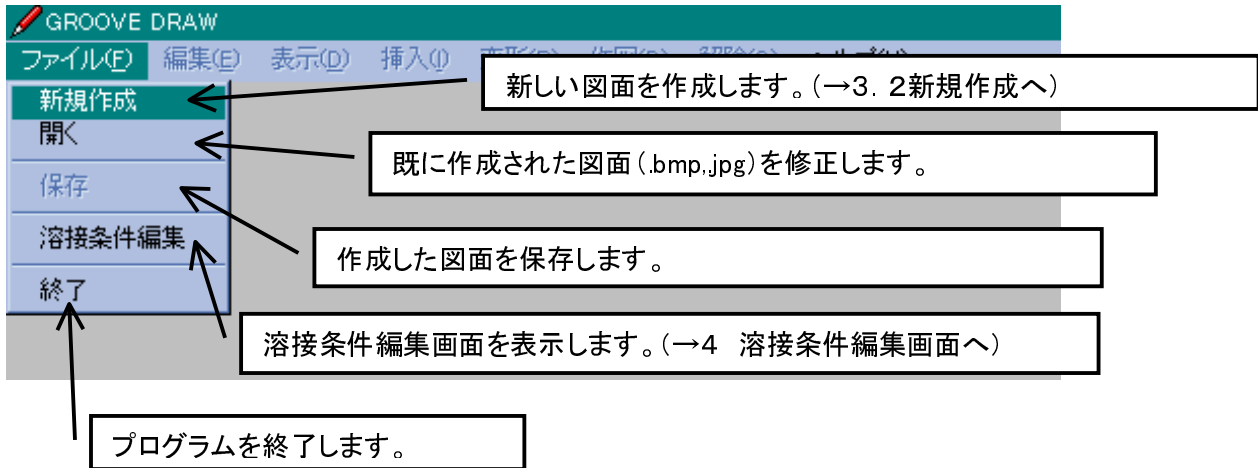
2. 識別情報

- (1) アプリケーション名 GrooveDraw
- (2) パス名 “C:¥Program Files¥calier¥ GrooveDraw”

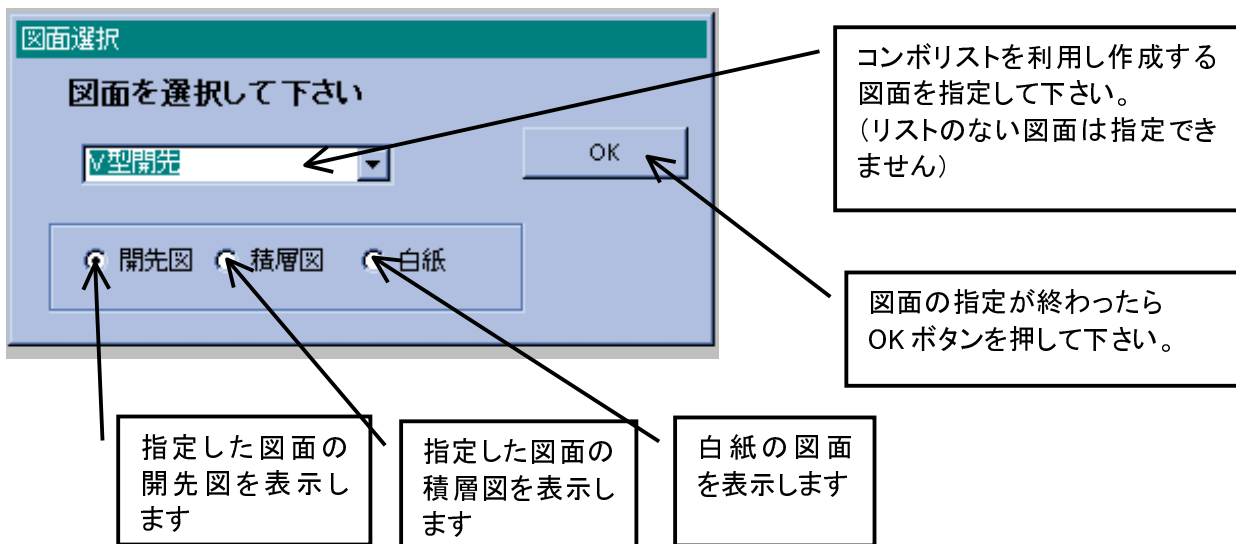
3. 初期画面

プログラム起動後最初に表示される画面です。

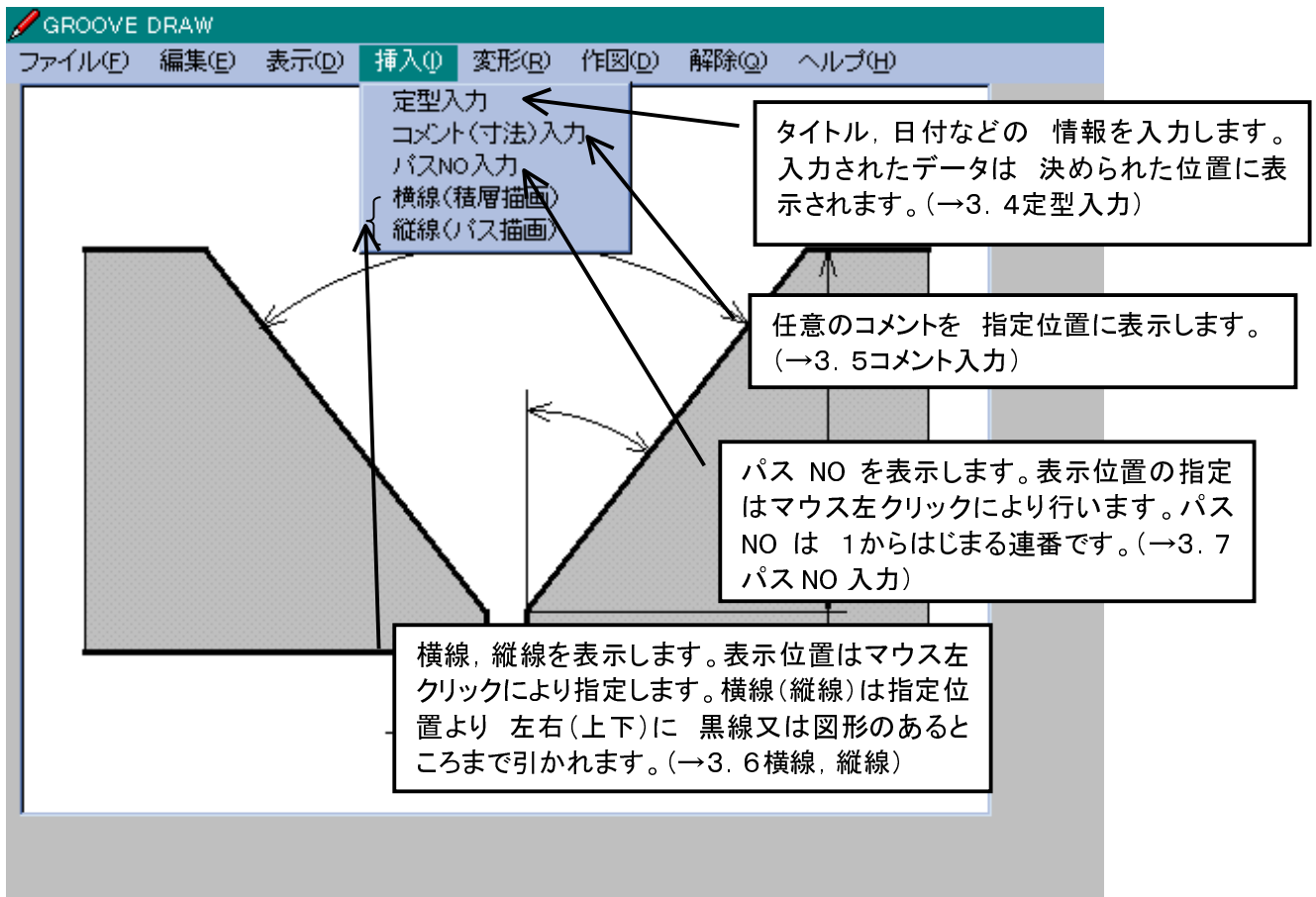
3.1 メニューバー(ファイル)



3.2 新規作成(ファイル→新規作成)

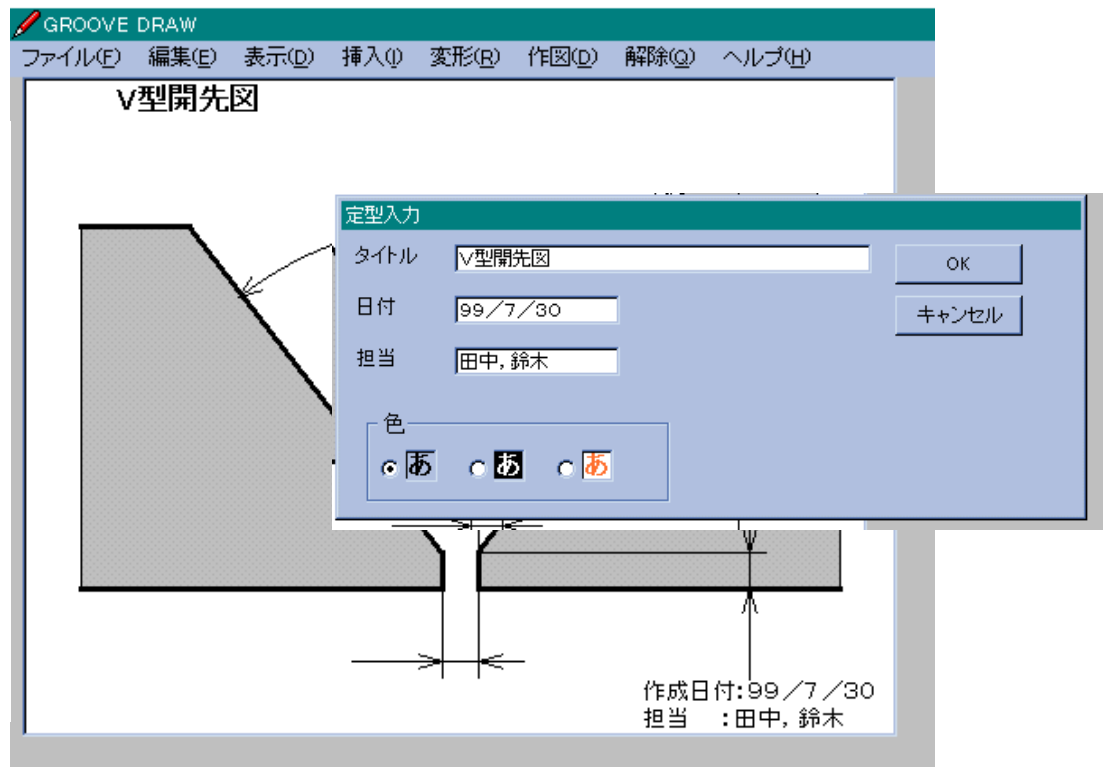


3. 3 メニューバー(挿入)



3. 4 定型入力(挿入→定型入力)

タイトル, 日付, 担当 の各情報を決められた位置に表示します。



3.5 コメント入力(挿入→コメント(寸法)入力)

コメントを入力して下さい。
コメント入力後 位置を指定して下さい。

担当: 石井たくろう 99/8/2 (要確認)

色: あ あ あ

大きさ: 大(9pt) 中(8pt) 小(6pt) その他

任意のコメントを入力して下さい。
入力後、マウス左クリックによりコメントの位置を指定して下さい。

文字の色を指定して下さい

文字の大きさを指定して下さい

マウス左クリック

担当: 石井たくろう 99/8/2 (要確認)

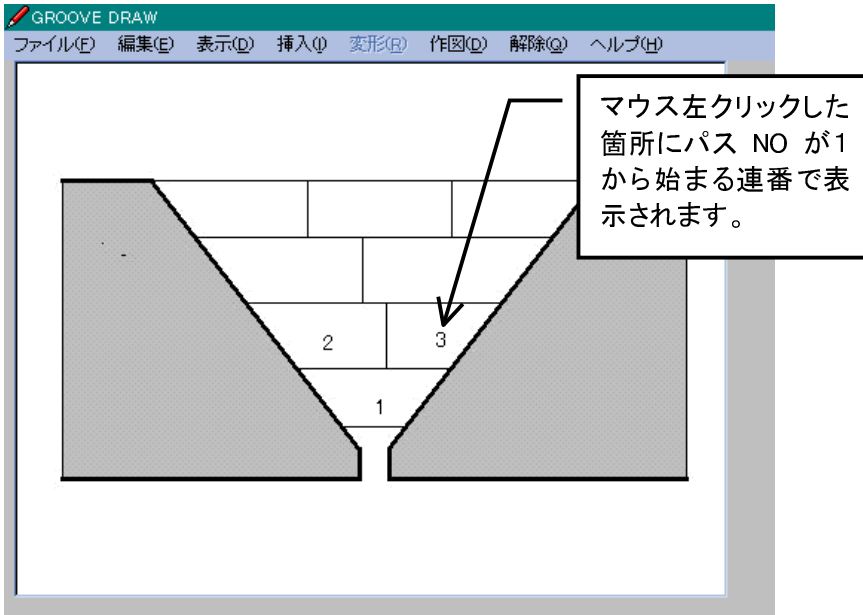
3.6 線 縦線 (挿入→線, 縦線)

横線

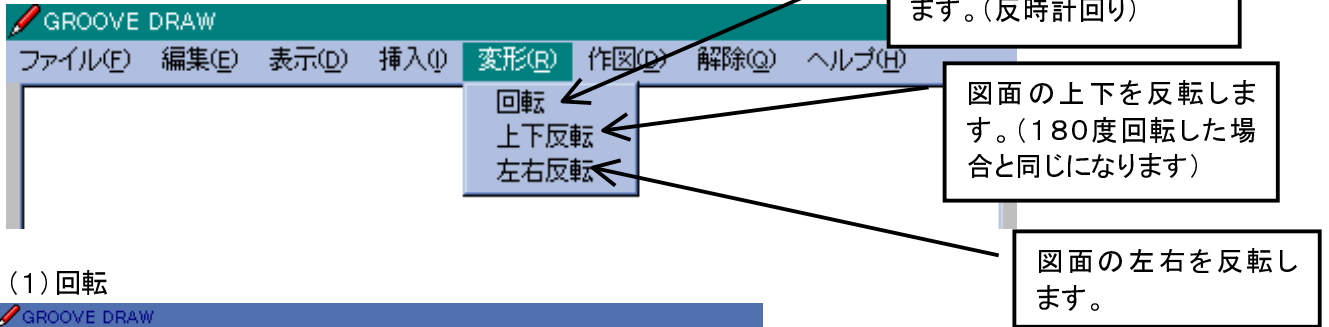
縦線

横線、縦線の位置を マウス左クリックにより指定して下さい。

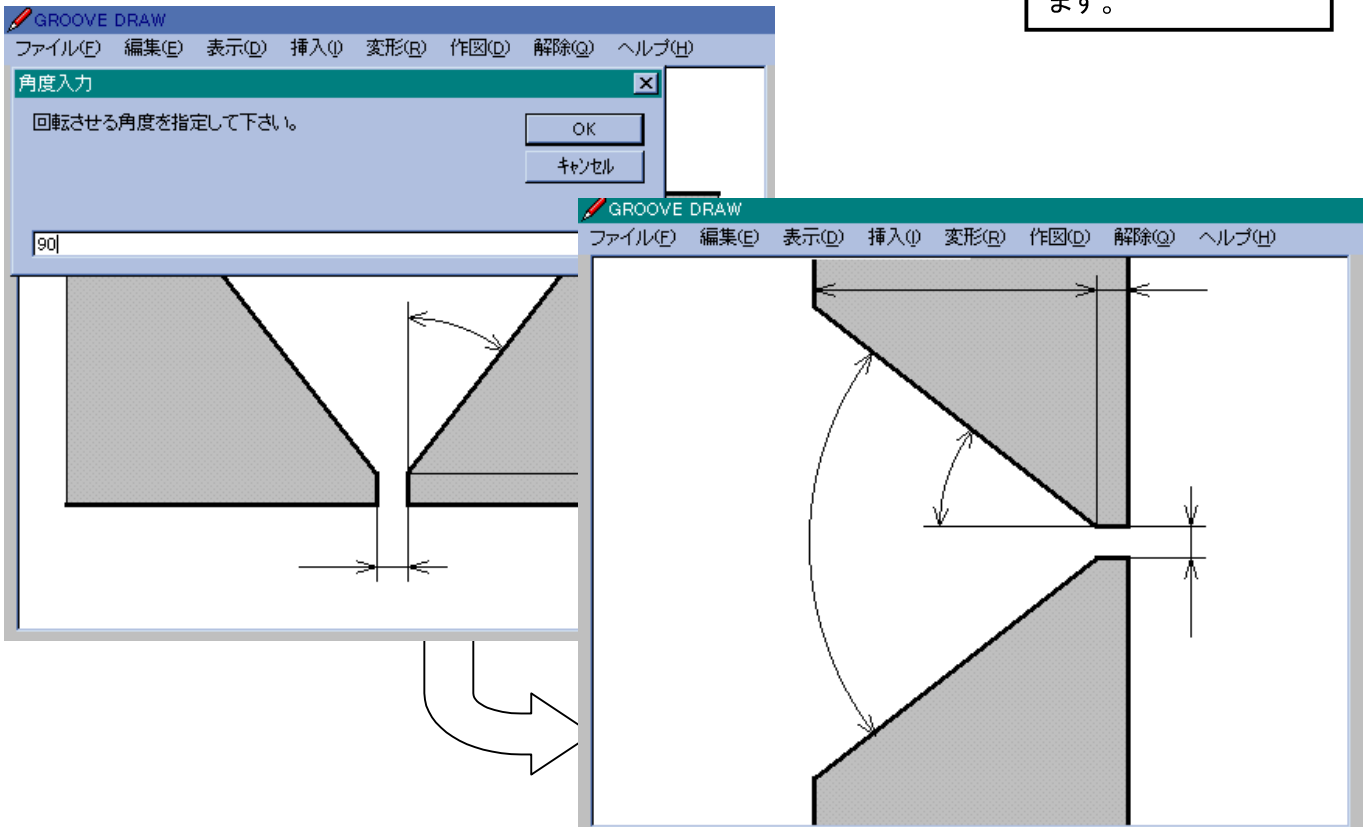
3.7 ス NO 入力(挿入→ ス NO 入力)



3.8 メニューバー(変形)



(1) 回転



3.9 メニューバー(作図)

直線
四角形
パス ペイント
自由曲線

図面に直線を描画します。(→3.10直線)

図面に四角形を描画します。(→3.11四角形)

黒実線で囲まれた部分を塗りつぶします(→3.12パスペイント)

図面に自由曲線を描画します。(→3.13自由曲線)

3.10直線(作図→直線)

直線の種類

直線の種類

OK

キャンセル

色

GROOVE DRAW

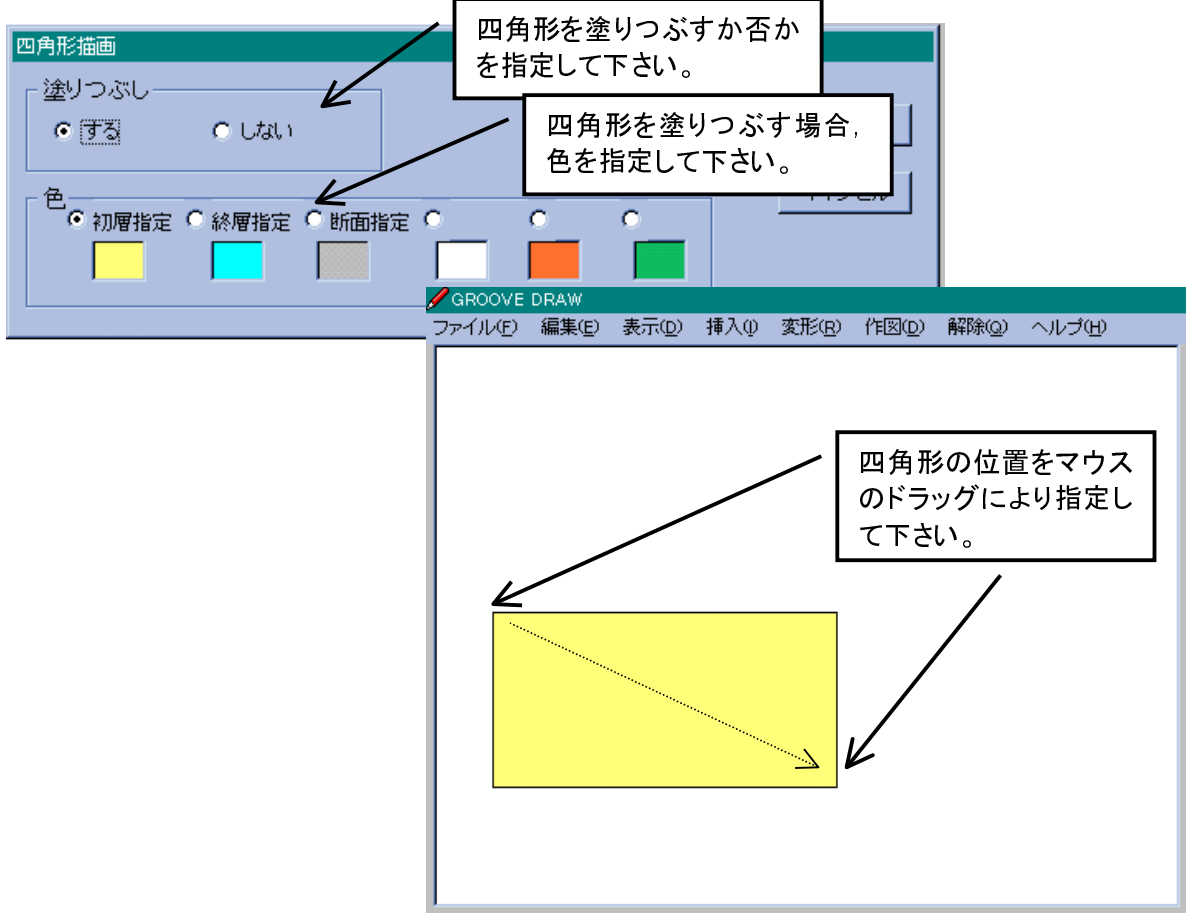
ファイル(F) 編集(E) 表示(D) 挿入(I) 変形(R) 作図(D) 解除(Q) ヘルプ(H)

直線の形状を指定して下さい。

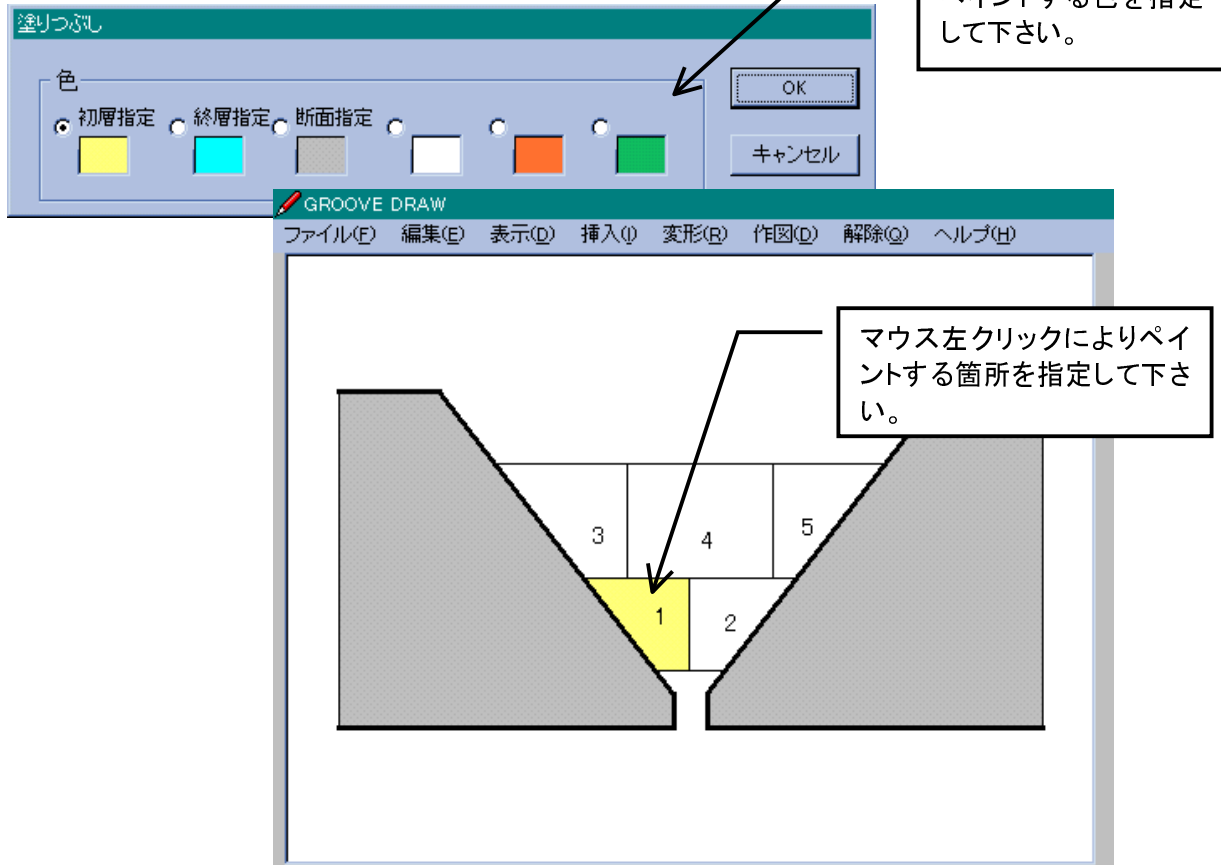
直線の色を指定して下さい。

マウスのドラッグにより位置を指定して下さい。

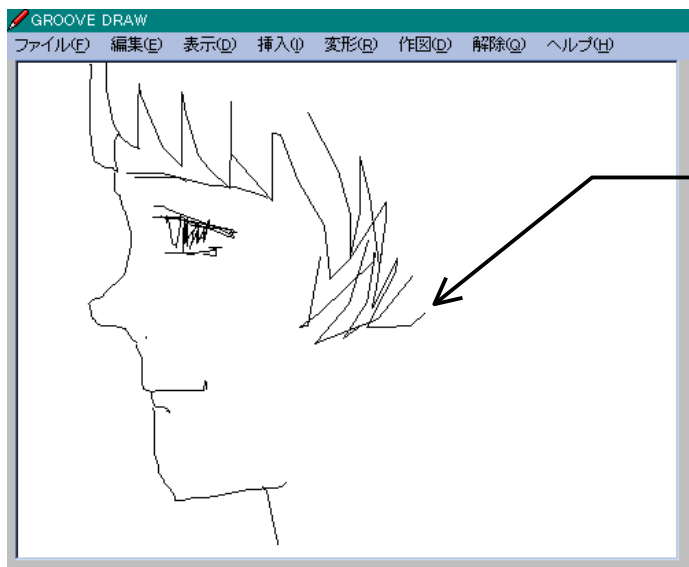
3.11 四角形(作図→四角形)



3.12 スペイント(作図→スペイント)



3.13 自由曲線(作図→自由曲線)



マウスをドラッグすることにより自由に曲線を描画できます。

3.14 メニューバー(編集→一つ前に戻す)

様々な描画(直線描画, パス NO 入力など)のうち 最後のものを取り消します。

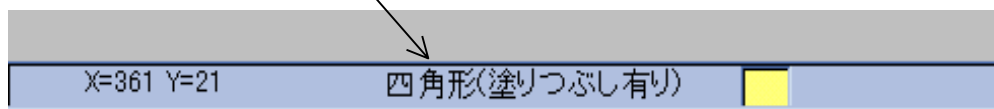
3.15 メニューバー(表示→全体表示)

図面の全体を表示します。

3.16 メニューバー(解除→作図. 描画モード解除)

様々な描画モード(直線描画, パス NO 入力など)を 解除します。

描画モードは 画面下のステータスバーに表示されます。



3.17 メニューバー(ヘルプ→バージョン情報)

バージョン情報を表示します。

4. 溶接条件編集画面(ファイル→溶接条件編集)

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

パス/角度	ベース [A]	ピーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1 ⇒ 1	0.5	10.2	200.0	2.6	0.4	0.5	1
2 ⇒ 2	0.4	11.0	210.0				1
3 ⇒ 3							
4 ⇒							
5 ⇒							
6 ⇒							
7 ⇒							
8 ⇒							
9 ⇒							
10 ⇒							
11 ⇒							
12 ⇒							
13 ⇒							
14 ⇒							
15 ⇒							

データの確認

Min							
Max							
Avg							

確認

先頭へ 前のレコード 次のレコード 最終へ

表示レコードをスクロールできます。

各情報を入力して下さい。
 パス NO は整数(0~360), クレータはコンボ入力, その他の項目は小数点以下2桁めが四捨五入されます(0~9999)
 エラー発生項目はメッセージが表示されます。

レコードボタンクリック時 指定レコードを削除, コピーの対象レコードとします。
 (→4.2 メニューバー(編集))

確認ボタン押し下げ時に その時点での各データの最小値, 最大値, 平均値を表示します。

先頭レコードから表示します。

一つ前のレコードから表示します。

一つ後のレコードから表示します。

最終レコードまでを表示します。

4.1 メニューバー(ファイル)

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

新規作成
開く
保存
閉じる

条件編集

パス/角度	ベース [A]	ピーク [A]
1 ⇒	0.0	2.3
2 ⇒	2.5	5.0
3 ⇒	1.2	3.0

新しい溶接条件ファイルを編集します。

新しい溶接条件ファイルを編集します。

入力した各情報を溶接条件ファイルとして保存します。

溶接条件ファイルの編集を終わります。

4.2 メニューバー(編集)

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

レコードコピー
レコード貼り付け
レコード削除
レコード選択解除

指定したレコード(レコードボタンをクリックしたレコード)をコピーします。“レコードコピー”クリック後に貼り付け位置を指定して下さい。

貼り付け位置指定後 “レコード貼り付け”をクリックして下さい。コピー指定レコード(複数レコード可)を貼り付け位置にコピーします。

指定したレコード(レコードボタンをクリックしたレコード)を削除します。

コピー, 削除レコードの指定を解除します。

パス	ベース	ビーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1	⇒	2.3					
2	⇒	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
3	⇒	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0
4	⇒	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0
5	⇒						
6	⇒						
7	⇒						
8	⇒						

(1) コピー～貼り付け

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

レコードコピー
レコード貼り付け
レコード削除
レコード選択解除

1. コピーするレコードを指定して下さい。

2. 編集→レコードコピーをクリックして下さい。

パス	ベース	ビーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1	⇒	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0	1
2	⇒	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
3	⇒	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0
4	⇒	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0
5	⇒						
6	⇒						

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

レコードコピー
レコード貼り付け
レコード削除
レコード選択解除

3. 貼り付ける位置を指定して下さい。

4. 編集→レコード貼り付けをクリックして下さい。

パス	ベース	ビーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1	⇒	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0	1
2	⇒	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
3	⇒	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0
4	⇒	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0
5	⇒						
6	⇒						

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

パス/角度

パス	角度	ベース [A]	ビーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1	⇒	1	0.0	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0
2	⇒	2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
3	⇒	3	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0
4	⇒	1	0.0	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0
5	⇒	2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
6	⇒	4	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0
7	⇒							

(2)レコード削除

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

レコードコピー
レコード貼り付け
レコード削除
レコード選択解除

1. 削除するレコードを指定して下さい。

2. 編集→レコード削除をクリックして下さい。

パス	ベース [A]	ピーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1	2	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0	1
2	2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
3	3	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0
4	1	0.0	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0
5	2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0
6	4	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0
7							

4.3 メニューバー(データ→並べ替え)

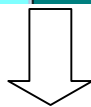
全レコードを“パス NO/角度”の昇順に並べ替えます。

溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

並べ替え

パス/角度	ベース [A]	ピーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1 ⇒ 4	0.0	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0	1
2 ⇒ 2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0	2
3 ⇒ 1	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0	1
4 ⇒ 3	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0	1
5 ⇒							
6 ⇒							



溶接条件編集

ファイル(F) 編集(E) データ(D)

溶接条件編集

パス/角度	ベース [A]	ピーク [A]	アーク [V]	速度 [mm/min]	ワイヤ [mm/min]	ガス [l/min]	クレータ
1 ⇒ 1	1.2	3.0	12.2	2.5	0.3	2.0	1
2 ⇒ 2	2.5	5.0	10.4	3.1	0.5	3.0	2
3 ⇒ 3	2.5	2.1	11.5	2.1	0.4	2.0	1
4 ⇒ 4	0.0	2.3	10.5	2.2	0.5	2.0	1
5 ⇒							
6 ⇒							
7 ⇒							
8 ⇒							
9 ⇒							
10 ⇒							
11 ⇒							

GrooveDraw

並べ替え完了しました。

OK